

令和6年度前期チャレンジリーグ戦

試合詳細

関大12-5関学

【6月2日(日) 関西大学KAISERS BASEBALL FIELD 試合開始10:26 終了12:59 試合時間 2時間33分】

【球審】 玉木 【一塁審】 豊川 【二塁審】 野村 【三塁審】 久保

勝利投手：中原

敗戦投手：片倉

	一	二	三	四	五	六	七	R
関大	1	7	0	0	2	1	1	12
関学	0	1	1	1	2	0	0	5

<戦評>

関大がチャレンジリーグ最終戦を勝利で締めくくった。

関大は初回、山本峻(1・延岡学園)と中村莞(2・興國)の内野安打などで無死一、三塁とすると大森(2・興國)の左前安打で1点先制する。

続く2回、無死満塁より押し出し死球で1点獲得すると、続く中村莞が左越適時打を放ち2点追加した。さらに二死満塁より辻翔(2・川西明峰)が右前安打を放ち2点追加するなど猛攻撃と相手の失策も絡みこの回一挙7得点を獲得した。

5回には無死一塁より中村莞が左翼線適時二塁打を放ち1点獲得する。さらに二死より樋口太(2・神戸学院大附)が左越本塁打を放ち1点追加した。その後も得点を積み重ね、コールド勝利した。

投げては中原(2・徳島商)が5回7奪三振の好投を見せチームの勝利に貢献した。

関学は2回から4イニング連続で得点するも関大打線を止めることができず敗戦を喫した。

	関大	関学
投手	中原、栗谷	片倉、奥野谷、伊丹、萩野
捕手	笠井、仁木、大橋	小林舜、高木
本塁打	樋口1号ソロ (奥野谷)	
三塁打		
二塁打	中村莞2、宮本青	高山、臼井、朝生、小谷
犠打	樋口太、大森	久保
併殺	1	1
残塁	12	3
盗塁	金森	
失策	金森	片倉、小林舜、小谷2、高木、山本涼
暴投	中原	奥野谷
捕逸		

関大

位置	名前	学年 出身校	打	安	点	振	球
[3]	山本峻	(1 延岡学園)	3	1	1	0	2
[4]	中村莞	(2 興國)	4	4	3	0	0
4	金森	(1 愛工大名電)	1	1	0	0	0
[5]	大森	(2 興國)	3	1	1	1	1
[7]	樋口太	(2 神戸学院大附)	2	1	1	1	2
[2]	笠井	(2 社)	2	0	0	0	1
2	仁木	(2 英明)	1	0	0	0	0
2	大橋	(1 呉港)	0	0	0	0	1
[8]	河田	(2 大阪桐蔭)	2	0	0	0	0
8	分木	(2 東海大大阪仰星)	1	0	0	1	0
H	圃中	(2 広陵)	1	1	0	0	0
8	稲富	(2 佐賀北)	1	0	0	0	0
[D]	悴部	(2 松江南)	2	0	0	1	1
HD	宮本青	(1 報徳学園)	1	1	1	0	1
[9]	辻翔	(2 川西明峰)	2	2	2	0	0
9	渡邊	(2 報徳学園)	2	0	0	1	0
H9	余河	(2 岡山理科大附)	1	0	0	0	0
[6]	佐々木	(2 西条)	3	0	0	0	2
	計		32	12	9	5	11

名前	学年 出身校	打者						
		回	球数	打	安	点	振	球
中原	(2 徳島商)	5	97	23	7	7	1	5
栗谷	(1 市立和歌山)	2	30	6	0	1	0	0
計		7	127	29	7	8	1	5

関学

位置	名前	学年 出身校	打	安	点	振	球
[6]	高山	(2 東播磨)	4	2	0	1	0
[4]	小谷	(2 佐久長聖)	3	1	0	1	0
4	日高	(2 延岡)	1	0	0	0	0
[7]	臼井	(2 関西学院)	3	1	2	0	0
[D]	藤原寛	(2 小野)	1	0	0	1	0
HD	久保	(2 東明館)	1	0	1	0	0
[5]	佐々木	(2 郡山)	1	0	0	1	1
H5	木崎	(2 関西学院)	1	0	0	1	0
[9]	朝生	(2 盈進)	3	2	0	0	0
[3]	大西	(2 関西学院)	0	0	0	0	0

3	谷口	(2 関西学院)	1	0	1	0	0
H3	前田	(2 丸亀)	2	0	0	0	0
[2]	小林舜	(2 川越東)	0	0	0	0	0
2	高木	(1 高知)	3	1	1	1	0
8	山本涼	(2 浜松西)	2	0	0	1	0
H	新井	(2 関西学院)	1	0	0	1	0
	計		27	7	5	8	1

名前	学年 出身校	回	球数	打 者	安	振	球	責
片倉	(2 東 洋大牛 久)	1 2/3	33	13	5	0	4	5
奥野 谷	(2 広 島新 庄)	3 1/3	72	18	4	4	4	2
伊丹	(2 三 田学 園)	1 1/3	45	10	2	1	3	0
荻野	(2 文 徳)	1	10	4	1	0	0	1
計		7	160	45	12	5	11	8